

南富良野だより

PTA会報
《第117号》

R5. 3. 1
北海道南富良野
高等学校
PTA事務局

「ご卒業を祝して」

PTA会長 秋田 ミキ

三年間の努力を褒め、本日を迎えた三年生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。また、晴れてこの良き日を迎えられました保護者の皆様、PTAを代表して心からお祝い申し上げます。

今年度は新型コロナウイルスに上手に対処しながら学校行事を行う機会も増えてきて、皆さん一生懸命取り組んでこられたと思います。部活動では、試合が増えて自分の力を発揮することができたのではないのでしょうか。二年生と合同で行われた修学旅行では、後輩たちにも目を止め、良い雰囲気を作ってくれたことに感謝しています。二年生の皆さんは、三年生のように後輩思いになってくれると嬉しく思います。

さて、卒業生の皆さん、これまでの南富良野高校での三年間はどうか？一人一人が他の人の事を考えて責任を持って行動し、仲間と協力し合っで物事を上手に進めていくということはないでしょうか。皆さんは社会に向けての訓練に取り組み、自分の責任を成し遂げて、周りの仲間の考えを尊重することを努力してこられたと思います。



この努力や経験はこれから先も必要とされます。社会で成長していくための役立つ言葉があります。「鉄が鉄を研ぐように、互いに相手から学ぶ」という言葉です。ここに出てくる「相手」とは、進学先の先生や同級生や後輩だったり、就職先の上司や同僚だったり、生活していく中で接するすべての人を指しています。こうした人々と、いつも上手くいくわけではありません。傷つく言葉を言われる事もあるかもしれません。ストレスや苦勞がそこに生じるかもしれません。しかし、全て無駄なことではなく、硬い鉄と鉄がぶつかって精練されるように、そうした人々との関わり合いが卒業生皆さん一人一人を大人として成長させる糧になると思います。このことを頭のどこかに入れていくと嬉しいですね。

「挑戦」し続ける人生を

校長 能登 啓児

未だ白銀に彩られた校舎に照らす陽光の暖かさの中に、北の大地にも着実に春の足音が近づいていることを実感する季節となりました。本日卒業を迎えられた卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。

保護者の皆さまも、大きな喜びに包

まれていることとご推察いたします。お子様の高校生活に寄り添い、喜びや悩みも共有しながら支えてこられたことに敬意を表するとともに、これまで三年間の教育活動へのご協力に改めて心より感謝申し上げます。

南富良野高校での学校生活は楽しかった思い出ばかりではなく、辛い出来事や多くの困難もあったことと思います。三年間の高校生活は入学直前にはじまった新型コロナウイルス感染症の流行に翻弄された期間と言っても過言ではないでしょう。部活動や見学旅行・学校祭といった最大の思い出づくりの場にさえ大きな制限を与えられ、どこにもぶつけようのない辛さや悔しさを感ずることもあったと思います。

しかし、仲間たちと手を携えながら、出来ない理由を探すのではなく出来る方法を考え、三年次には制約を感じさせない行事づくりをした君たちの力は見事です。この期間を過ごしてきた経験で皆さんが身につけてきたものは、目には見えなくとも、これからの人生に、この上のない力となつていくはずで。辛かった、悔しかったこの期間は決して無駄な時間ではなく、大地に張る根を育てていた時間と捉え、しっかりと前を向いて進んでいってください。社会は急激に変化し続け、コロナ禍もそうであったように、十年先どころか一年先、一月先に予測がつかない変化や出来事が起こりうる時代を私たちは生きています。このような時代を生きて抜くための「強さ」を私たちは持たなければなりません。それは強い精神力のようなものではなく、物事や出

来事に柔軟に対応する力やうまくいかないことも怖れず対処する力のように思えます。

昨年アウトドア講演会でお話しいただいたプロアドベンチャーリーダーの田中陽希さんも講演の中で、自身の挑戦の過程で起こる想定外の出来事を受け入れることやそれを楽しむことについて話されていました。「日本三百名山ひと筆書き」に代表される田中さんの生き方は挑戦心にあふれ、「破天荒」なイメージがあります。結果や周囲の評価に執着することなく挑戦を続ける人生を歩むことには、うらやましさと憧れも感じます。「破天荒」という言葉には「突飛」「無茶」といったイメージもありますが、辞書で引くと、「今まで誰もなしえなかったことをすること」とあります。合格者の出ない難関の官1吏試験(天荒)を突破したひとが出たことを表す中国の故事が由来だそうです。卒業し、新たな道へと進む皆さんの前途はすべてが順風満帆とはいかず、乗り越えるのが困難な壁が立ちはたかることもあるでしょう。時には後退したり立ち止まったりすることも大切で。しかし、その壁の先には必ず新しい世界が広がっています。結果を怖れず、挑戦する気持ちを持って、自分でかなしえないことを果たしていかください。田中さんは、著書の中で「人生の中で、経験にないことを積極的にできる方が、たとえ結果がどうであれ悔いが残りにくい」と書かれています。卒業生みなさんが、自分の道を「自分らしく」それぞれの道を切り拓いていくことにエールを送ります。

卒業に際して 保護者の言葉

悠希、卒業おめでとう。南富高に入学して頑張ったかったカーリング、二年生から始めたカヌー部、そして生徒会や勉強、資格取得にと三年間はあつという間に過ぎてしまいましたね。毎日笑顔で生活できたのは、三年間充実した日々を過ごせたことが表れているかなと嬉しく思います。四月からはよいよ大学生活がスタートします。将来の夢や目標に向かって努力を忘れず、毎日一歩ずつ前に進んでいってほしいと思います。周りの方達への感謝も忘れずに下さいね。諸先生方、三年間お世話になりました。

(阿部さん)

三年間あつという間だったね。学校は楽しかったかい？先生に迷惑かけていたんじゃない？三年生になって部活がなくなり、一緒に御飯支度したね。お風呂を沸かしてくれたり、足揉みしてくれたり、本当にありがとね。これから旭川で一人暮らしだね。お金の管理はキッチリしてるからあまり心配はしてないけど、職場の人の話をちゃんとして聞いて、忘れ物だけしないようにね。あとは歴史らしくしていたら、なんでもやっつてのくれる！

(荒井さん)

麗奈卒業おめでとう。コロナの影響で、ほとんどの行事が思うようにならないことが多かったですね。いろんな学びや生活も縮小か無くなったりで、あつと言う間に三年間が過ぎようとしています。よく頑張りました。家の手伝いや資格取得、それにバイトなどでの経験をこれからに活かしていけるよう行動もしていると思います。これからもいろんな山や問題点などがありますが、めげないで進んでいってほしいです。自分の将来の夢のために一歩ずつ進むあなたをこれからも応援してます。母より

(石附さん)

亮輔、高校卒業おめでとう。コロナ禍のせいで、今まで普通に行っていた学校行事がほぼなくなり、どのような高校生活を送って行くのかと不安でした。親でさえコロナ禍をどのように過ごして行くのかと思う中、マイペースながらも友達と楽しく過ごせる時間を作っていたと思います。亮輔なりに、周りの人達の事も考えて行動出来るようになったと思うので、これからは何事にも臨機応変に対応出来る大人になっていってほしいと思います。三年間大変でしたが、これからも頑張ってください。

(大泉さん)

南富高に通ってあつという間の三年でしたね。特に頑張っていたのは吹奏楽部のように感じます。演奏している時のあの笑顔、一番大好きでした。最後に定期演奏会も見ることが出来、後輩にとっても未緒にとでも良かった一日

ではなかったかと思えます。勉強面では家庭では全く分かりませんが、努力していたように感じます。三年間お疲れ様でした。ただ、やれるのにやらない場面もあり、社会に出たら通用しないので気をつけてください。親の母校でもあり光栄です。卒業おめでとう。母より

(太田さん)

希颯への、卒業おめでとう！ひたすらに頑張った三年間でしたね。相談できる仲間や先生に囲まれて、勉強も部活も生徒会もバイトも、時には自分の事を後回しにして頑張りました。泣いたり怒ったり笑ったりしながら、『誰かのため』に行動できる優しい人になりましたね。いつの間にか自分の目指すものを見つけて、春からはよいよ一人暮らし。まずは自分の身体と心を大事にしてね。元気に楽しい生活を送ってください。無理は禁物ですよ！のこの家族はいつでもあなたの味方です。忘れないでね。父と母より

(大西さん)

高校を入学してから息子の三年間を見とどけて、部活や勉強と本当に頑張っているなと思えました。特に、資格取得には数々の種類を取得し、自分のためになると妥協することなく学ぶ姿勢は、親として見ていて成長したなと感じました。その他にも趣味のピアノも頑張っていたのもすごく嬉しく思いました。大学受験の時も本人はかなり緊張していたように心配しましたが、無事合格

してくれて良かったです。大学に行っても一生懸命学び将来に生かしてほしいです。

(大道さん)

進学してすぐは電車にも一人で乗った事が無いので心配もありましたが、先輩や友人に恵まれ楽しく通学できた様です。ちよつと話が盛り上がりすぎてお灸を据えられた事もありましたが、それはご愛嬌。

部活動も中学から続けてきた卓球を三年間しっかり続ける事ができました。全道にも参加する事ができてとても良い経験ができたと思います。応援に行けなかったのは少し残念でしたが、顧問の先生のご協力もあり全道の場に立てた経験は部活動を頑張ってきた結果が実ったのだと思います。

進路が決まってきたからは担任の熊谷先生の心遣いもあり、『人前に立ち、話す』機会を幾度となく設けて頂き、試行錯誤しながらも充実した経験を積む事ができました。本当に感謝しております。

新型コロナウイルスの影響を受けた三年間でした。それでも学校の先生、職員の方の協力はもちろんの事、地域の皆さまの心強い協力もあり高校生活は充実した物となったのではないかと思います。感謝です。ありがとございます。これからは夢に向かって楽しい事も辛い事も多々あると思いますが、自分で決めた道、この3年間の経験を生かしてやり遂げられると信じています。

(関口さん)

瑠唯、卒業おめでとう。この南富良野高校での思い出は楽しかったですか？三年前のあの日、自分の将来像描いているいと悩み、家族会議までしてやっと決めたことをついに先日のように思い出します。この高校で勉強や経験したこととは、これからの人生においてきつと役に立ってくれると思います。また、この高校で知り合った友達や先生方は、瑠唯が何かのことで悩んでいる時、相談相手になってくれると思います。これからも沢山の人の出会いや、沢山の経験に沢山の試練が待っていると思います。なにごとも臆することなく、これからの人生を楽しく生きてください。父より。

(半澤さん)

蹴斗へ 卒業おめでとう。入学当初から新型コロナウイルスの影響で、思い描いていた高校生活を送ることができなかった三年間でしたね。でも、部活、学校祭、体育祭、マラソン大会、資格取得、無遅刻無欠席、カーリング、大学受験と、全力で頑張りましたね。これから新しい生活が始まりますが、素直で明るい蹴斗ならどんな場所でもうまくやっていけると信じています。忘れ物が多いので少々心配ではありますが、苦手な事を克服し、蹴斗らしく自分の道を切り開いていってください。今まで支えてくださった先生方や友達、周りの方々に感謝の気持ちを忘れず、これからも頑張ってください。応援しています。母より

(宗形さん)

卒業おめでとう。人の話をよく聞いて、健康に気をつけて自分の人生進んでください。(山西さん)

(山西さん)

輝月へ 卒業おめでとう。南富良野高校での三年間はあつという間でしたね。お疲れさまでした。入学当時は卒業できるか不安でしたが、先生やお友達、地域の方々の支えがあり、苦手なこともしつづつですが克服され、乗り越えることができました。嬉しく思います。これからは社会人。まだまだ学ぶことが多いと思いますが、南富良野高校で経験したことを大切にし、自分らしく、一度きりの人生を楽しんでください。これからもずっと応援しています。(横山さん)

(横山さん)



卒業生の言葉

南富良野高校で過ごした三年間はとても短く感じました。春からは、札幌国際大学に進学し、勉強とカーリングの両立を頑張っていました。カーリングを続けたいと思います。カーリングを続けたいと思いますが、入学しました。カヌーという競技にも関わることが出来て、とてもいい経験になりました。こういった色々な経験ができたのも、先生方や両親、後輩達、同級生みんなのおかげだと思っています。本当にありがとうございます。最後に、二年生のみなさん。自分のやりたいことは早めに見つけ、早めに準備を行って、充実した高校生活を送ってください。皆さん三年間本当にありがとうございます。(阿部 悠希)

(阿部 悠希)

いる時に、僕はジェットコースターに乗っていたでしょう。後輩達にアドバイスを言うとしたら、早めに親と将来の話をしておいた方が、今後三年生になつた時には困らずに安定して学生生活を楽しめると思う！頑張る。(荒井 隆史)

(荒井 隆史)

私にとつての高校生活は、長いようでとても短い3年間でした。これまでたくさん支えてくれた先生方や友人、部活動でお世話になった先輩方、いつも暖かく見守ってくれた両親には感謝の気持ちでいっぱいです。卒業後は、札幌の専門学校に学びに行きます。知り合いが全くいない学校に入るのですが、とても不安ですが頑張っていきたいと思っています。一、二年生の皆さん、進路に向かって頑張ってください。最後に、熊谷先生、三年間本当にありがとうございます。(石附 麗奈)

(石附 麗奈)

成長 🍀 🍀 🍀 🍀 ③ まず、僕は昔は何も考えずなるままに生きていたが、今では進路や生き方などを考えるようになりました。イベント 🍀 の思い出は見学旅行です。なぜなら三年生はイベントが少なかったのです。その分の楽しさがありました。その中でUSJに少人数で行動できたのがとても嬉しかったです。みんなが戯れ写真を撮って

私は高校に入学して多くの人と関わり、昔の自分よりも成長できたと思います。コロナとかぶりでできなかったことも多いですが、みんなと作った思い出は忘れません。私は専門学校に入學し、一人暮らしになり生活面で気をつけなければならぬこと立し自分の夢に向かつて進んで

いきます。親と離れ一人暮らしをするのは不安な気持ちでいっぱいですが、自分の夢を叶えるためにも頑張りたいと思います。最後に熊谷先生。情報や簿記、バドミントンなど丁寧に教えていただきありがとうございます。僕が将来システムエンジニアになるかと思っただけ、先生が情報や簿記の楽しさを教えてくれたからです。三年間本当にありがとうございました。

(大泉 亮輔)

高校生活の中で一番充実していたのは高校三年生だったと思う。進路を突然変えて慌ただしい日々。一週間でAOエントリーシートを書き上げた。勉強は全くしていない。根気強さだけで面接まで行った。忙しい方がやる気になるから、私の選択は間違っていないと思う。アルバイト、生徒会、部活動の両立、正直大変だった。部活に関しては何度もやめようと考えていた。だが、意気地無しだと思われたくないから、最後までやり遂げた。ストレスを溜め込みすぎて、学校やアルバイト先で発狂したこともある。それでもここまでやってこられたのは、支えてくれた皆のおかげだ。ありがとう。

(太田 未緒)

中学から高校にかけて私自身もびっくりするくらい変わるこ

とができたのは、南富高で「人間性」を伸ばすことが出来たからだと思っっています。それだけでなく、南富高で出会えた先生やクラスメイトがいて、私を成長させてくれたから今の私がいます。精神面や健康面で支えてくれた親も、私にとって必要不可欠でした。志望校に合格できなかったのは面接練習に付き合ってくれなかった先生方がいて、アドバイスや励ましを貰って自信がついたからだと思います。私に出会って関わってくれた沢山の人に感謝して、これからの札幌での生活も頑張っていきたいです。大好きな親には、これから沢山親孝行をしていくので楽しみに待っていてください。

(大面 希颯)

長くて、短いような三年間でした。私は高校生活の中で沢山の人たちと交流し、入学する前とは全く異なる「自分」に成長できたと感じています。これまで支えてくれた先生方や友人、他校の中高生の皆さん、いつも暖かく見守ってくれた両親に感謝の気持ちでいっぱいです。四月からは十八年間過ごした南富良野を離れて、札幌の大学に学びに行きます。正直に言うとな不安で、地元から離れたくありません。しかし、私自身の夢を叶えるため、勇気を出して一步を踏み出したと思います。一・二年生

の皆さん、今までありがとう。自分のやりたいことに正直になつてこれからの学校生活でも頑張ってください。最後に、熊谷先生三年間ありがとうごさいます。

(大道 政紀)

僕の高校生活は、代行バスで登校し、中学校前に停まるにも関わらず幾寅駅で間違えて降りかけるところから始まりました。一年生の時は、自分を知っている人が少なく、あまり同級生と話せていなくて不安でした。でも、先生方や先輩方、同級生とも日を追うごとに少しずつ話せるようになっていきました。自分から話せるようになって、自分からだけかもしれないけど、沢山仲間が、思い出が、南富良野高校で出来ました。これからは皆と会いにくくなってしまいうけど、東京の方で頑張ってきます。それじゃあ、いつてきます。

(関口 新一郎)

一年生の頃はコロナの影響で、二ヶ月ほど臨時休校で学校に行けず周りに馴染めるか不安でしたが、徐々に周りに馴染む事ができ友達もできました。二年生になると数少ない後輩ができ、学校生活にも慣れ資格取得などに力を入れました。三年生になるととても忙しく、一日が短く感じました。全てが最後の行事で一つ一つを楽しみました。

た。残りの日数を同級生と楽しみつ進学先でもちゃんとやっつけていけるように準備したいです。在校生の皆さんも一日一日を楽しみつつ進路に向けて頑張ってください。最後になります。が、お世話になった先生方や保護者の方々、そして熊谷先生三年間ありがとうございました。

(半澤 瑠唯)

自分！卒業おめでとう！書いていた時はまだ卒業してないけど。気づいたらもうここまで来ていました。残り百日の時はまだこんなにあるのかと思っっていました。進路活動やらカーリングやらで、本当に一瞬でした。この高校生活を振り返ると色々成長できた気がします。私は中学校時代そんなに学校に行けていませんでした。高校でも同じかなと不安でしたが、なんと、なんと！無遅刻、無欠席という自分にとって物凄いことを成し遂げることができました。それは南富高だったからだと思います。沢山不満を持ったことは南富高で良かったと思えます。後輩の皆さんこれから大変なこと、沢山あると思います。めげずに頑張ってください！

(宗形 蹴斗)

卒業まであつという間だった三年間。なんか年々時間が経つ

のが短く感じてきているなあ：
 つて思っていた。本当に短かっ
 たのに何があったかすら覚えて
 いない濃い三年間だったと、今
 振り返ったら思ってきた。一年
 生の時は挙動不審な感じでした
 らく過ごしていた記憶がある。
 その後は先輩ともよく遊んでた
 なあ：二年生からはアルバイト
 をし始めたからか記憶が殆どな
 いですね。三年生も同じくらい
 記憶ないけど楽しかったのは身
 体が覚えていて。早いものでも
 う卒業：今までもありがとござ
 いました。自分でもびっくりす
 るくらい充実した三年間です
 た。以上！ (山西 岳翔)

ありがとうございます。

Thank you very much.
 Grazie mille. Dekuji mhokrát.
 Muitoobrigado.
 Terimakasihbanyak.
 Mangetak. Lielspaldies.
 Дыке вам дякыю.
 Ich danke Ihnen vielmals.
 Labaiaciū.
 Бо ршо е пра сн Го На
 jlepsa hvala. Velmi pekne vám
 řakujem. Muito obrigado. 非常
 感谢你。 Dziękuję bardzo.
 Σα σε υχαρ ο υ σ τ ω π ο λ υ.
 Tack så mycket. Kitos paljon.

고맙습니다

(横山 輝月)

各賞受賞者

南富良野町長賞

阿部 悠希 くん

南富良野町教育長賞

大道 政紀 くん

教育振興会長賞

大西 希颯 さん

皆勤賞

阿部 悠希 くん

宗形 蹴斗 くん

精勤賞

石附 麗奈 さん

大道 政紀 くん

半澤 瑠唯 さん

山西 岳翔 くん

令和四年度 進路決定状況報告

〈進学〉

- 札幌国際大学
 - 札幌大学
 - 北海道科学大学
 - 北海道情報大学
 - 北海道情報専門学校
 - 光塩学園調理製菓専門学校
 - 札幌医療秘書専門学校
 - 旭川理容美容専門学校
 - 代々木アニメーション学院
- #### 〈就職〉
- 株式会社 ザ・キッド
 - 有限会社 かみふらの牧場

R5・2・22 現在

「卒業生のみなさんへ」

三年生担任 熊谷 大樹



三学年のみなさん卒業おめでとうございませう。

みなさんは、私にとって初めての担任をもった学年でした。一生忘れない学年になったと思います。みなさんからは、たくさんのお言葉を学ばせてもらいました。本当にありがと。年齢は今年で三十五歳になりますが、南富良野高校が初任で、慣れないことの連続で、迷惑をかけることも多かったと思います。その分、みんなと一緒に成長しよう、必死に三年間頑張ってきました。

コロナ禍で、本当は行いたかったけど実施できなかった行事や部活動の大会が多く、悔しい経験をした学年でもありました。その分、全員一緒に行くことができ、無事に帰ってこられた見学旅行は、最高に楽しかったし、良い思い出になりました。学年が上がるにつれて、一人一人の個性や能力を活かせるようになってきて、お互いを支えあいながら、進路活動をし、各々やりたいことを見つけてくれたことも嬉しかったです。正直、一学年から進路のことについて考えるように口うるさく、言っ



きました。二年間で、やりたいことを一緒にやって見つけて、無事に全員卒業させることが、自分への使命だと言いついてきたからです。それに応えるように、みなさんは、私の予想をはるかに超えて成長し、卒業していきます。少し、いや、かなり寂しいですが、今後のみなさんの活躍を想像すると、わくわくもします。今後苦しいことや辛いことがあったとしても、それを乗り越えれば、必ず楽しいことや幸せなことが待っています。道中楽しみながら、身体を大切に頑張ってください。

最後に、一学年から毎日書いてきた学級通信ですが、そのタイトルのように最初は、がむしやらでも思いつき走り続け「雑走」、心に描いた夢のために「心絵」、大切な人やものを守るために「大切なもの」歩み続けてほしいです。

卒業生に贈る言葉

「十二名の卒業生へ」

十二という数は、「まとまりの美しい数」と言われています。「1ダース」だけでなく、時計の針、星座、干支など、意識してみると私たちの周りにはさまざまな十二のまとまりがありますね。君たち十二名も高校入学後、お互いが向き合い、さまざまな経験を重ね、三年間かけて「力強いまとまり」を完成させました。君たちだけが持つ、このかけがえない「十二の絆」をこの先もずっと大切にしてください。そして、それぞれの新しい世界での活躍を心より祈っています。

教頭 楯石 保史

ご卒業おめでとうございます。皆さんとは、授業では三年間、今年度は学年団の一員として、また進路で関わらせてもらいました。授業では真面目に一生懸命取り組みました。部活を通して資格取得に向けての頑張りには感心させられる思いがしました。また、進路実現に向け、主体的に努力していた姿がとても印象に残っています。これからも心身を大切に自分の人生を創っていくってください。

英語科 畠山 尚大

三年生の皆様ご卒業おめでとうございます。個人的に付き合いが濃かったと思っと思っていますので、寂しくも感じて

いるのが正直なところ。H型の数学は三年間担当させていただきました。積極的な話し合いを通しての姿勢は素晴らしいかったです。部活動では、関口君、大道君と卓球部として共に汗を流しながら楽しませていただきました。学校祭、マラソン大会、体育大会など貴重な時間を共に過ごすことが嬉しく思っています。今後の健闘を祈っています。

数学科 海老名 浩之

ご卒業おめでとうございます。いつも明るくあいさつをしてくれる、大好きな学年でした。授業で係わった生徒は少なかつたですが、体育大会やスキー学習などスポーツの場面でたくさん係わることもできました。三年間の学び舎で学んだことを忘れず、新しい場所でも失敗を恐れずいろいろなことに挑戦して下さい。これからの活躍を期待しています。

数学科 手塚 敦士

ご卒業おめでとうございます。皆と一緒に南富良野高校に来たので、この別れに一抹の寂しさを覚えます。本校での三年間が、今後の皆の人生の支えになってくれたのなら幸いです。この先の人生、色々あると思いますが、きっと大丈夫。

社会科 大原 一毅

三年生のみなさん、ご卒業おめでとうございます。明るく元気で優しいみなさんと過ごせた音楽の授業の時間は、私にとっていつも楽しい時間でした。

出会ったばかりの頃は、音楽的な能力の高さに驚いたのを覚えています。これからも自分の好きな音楽を大切にしてくださいね。これから先の人生が笑顔のあふれる幸多き人生となりませう応援しています。

音楽科 白鳥 道子

ご卒業おめでとうございます。皆さんはいつも笑顔で、何ごとにも一生懸命取り組み、誰かのために頑張る姿がとても印象的でした。そんな一生懸命な皆さんも、時に悩み、壁にぶつかることもあったと思います。それでも諦めず今日という日を迎えられたのは、皆さん一人一人の努力は勿論ですが、支えてくれた友人、家族がいたからではないでしょうか。これからも笑顔、友人、家族を大切にして下さい。今後の人生6

家庭科 木村 美香子

三年生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。私は皆さんと一緒に南富良野高校に来て、とても多くの時間を一緒に過ごしてきました。皆さんと過ごした三年間はあつという間でとても楽しく、多くのことを皆さんから学ばせていただきました。卒業した後も高校で学んだことを忘れず、様々な事に挑戦して欲しいと思います。これからの皆さんの人生がより良いものになるように応援しています。

理科 佐藤 遼太

三年生の皆さん、卒業おめでとうございます。いつも元気に挨拶し、楽しかったことや新たな発見を生き生きと話してくれる皆さんと一緒に学ぶことができて、とても楽しかったです。皆さんの良いところは、自分の気持ちを素直に表現できるところだと思います。この先も迷ったり悩んだりすることはたくさんあると思いますが、これまで学んだ言葉と表現方法を活かして、伝えあい、聞きあい、周りの人と支えあいながら進んでいってください。

国語科 近野 葉月

三年生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。皆さんと過ごした三年間は、とても刺激的なものでした。みんなが築いてくれた「バレーボール」という本校の伝統は、今後も受け継がれていくはず。本当に感謝しています。卒業後は、自らの選択が人生を大きく左右することでしょう。若い内にたくさん失敗をして立派な大人になってください。また、バレーしましょう！

保健体育科 金澤 駿吾

卒業おめでとうございます。私は羨ましいです。自然に恵まれ、ICTの揃った教室で、優しい先生方に囲まれ授業を受けていた皆さんのことです。この先今までと違った環境で迷ったり、新しい人とうまくいかないことがあるでしょう。ですが大丈夫です。失敗を恐れずどんどん前に出てください。明るい未来が待っているはずです。

Keep it up!

英語科 林 大貴

ご卒業おめでとうございます。皆さんとは三年間一緒に過ごさせていただきましたが、本当にあっという間でしたね。かわいらしい一年生のときは比べものにならないくらい、頼もしい姿に成長しましたね。卒業後は、ひとり暮らしをする方もいると思います。支えてくれている周囲への感謝を忘れず、自分のからだを大事にして過ごしてください。皆さんの夢が叶うよう願っています。

学習支援員 本田 光太郎

三年生の皆さん、卒業おめでとうございます。皆さんと直接関わることは少なかったですが、皆さんの晴れの姿を見ると、とても感慨深く、いろいろな事が思い出されます。コロナウイルス感染症の拡大により、思うようにならない高校生活だったとは思いますが、人生はこれから。皆さんの前には可能性の道がいっぱい広がっています。これからは一人一人違った道を歩いて行きますが、いつまでも友達を大切に、そして、いつでも笑顔絶やさずいてください。

事務長 辻澤 均

三年生の皆さん、卒業おめでとうございます。学生生活のほとんどが制限される日常となっていましたね。その中で楽しい思い出は一つでも出来たのでしょうか。普通のことや普通に出来ない世の中はまだ続くかもしれないですね。なんて大きい声で笑いあえる日がきつと来るでしょう。近い未来にマ

クに隠れた笑顔を見られる日を願っています。

事務生 伊藤 彩

ご卒業おめでとうございます。コロナでいろいろな行事がなくなり大変でした。皆さんはこれから新生活が始まります。新生活で大切なのは、新しいことを学ぶこと、支えてくれる人を見つけること、目標に向かって取り組めることです。たまに遊びに来てください。

公務補 斉 二三雄

Congratulations graduates of 2023! All of the work you have done these past three years has helped you get to where you are now. As you finish this chapter of your life, you are now faced with many opportunities. I encourage you to follow your dreams and work hard towards the goals that you have set for yourself. Also, don't forget to take time to celebrate what you've accomplished so far. Pat yourself on the back for a job well done!

I am very happy to share this exciting moment with you. I wish you the best in the next chapter of your life!



卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。3年間の皆さんの頑張りが、皆さんが今ここにいることに役に立っていると思います。人生のこの章を終え、皆さんは新たに多くの機会に直面します。私は皆さんが自分の夢や目標に向かって懸命に努力されることを応援しています。また、今まであなたが達成してきたことを祝うことを忘れないうでください。よく頑張りましたね。私は皆さんと素敵な時間を共に過ごせて大変幸せです。皆さんの人生の次の章に最善を尽くされることを願っています。

ALT Liska Reina Mari



～3年間の思い出写真館～



初々しい表情の入学式



南富良野町の豊かな環境を生かした学び



工夫を凝らした学校祭代替行事



待ちに待った関西での見学旅行



楽しかった最後の学校祭！



学年を超えて力を合わせた体育大会